



朝酌配水池



大橋川横断・送水管



朝酌川水管橋



朝酌配水池 (5,500<sup>m</sup><sup>3</sup>)  
満水位標高: 57.50m



## 朝酌配水池・大橋川横断送水管(第10次拡張事業)

昭和50年(1975年)~58年(1983年)

第10次拡張事業は、県営山佐ダムから1日当たり25,000<sup>m</sup><sup>3</sup>の受水に伴う関連施設工事で、55億3,644万3,000円の工費を投じ、昭和50年4月着工、8年後の同58年3月完成した。

第10次拡張事業 (目標年次: 昭和57年)

計画給水人口 118,000人

1日最大給水量 70,000<sup>m</sup><sup>3</sup>

事業内容

忌部浄水場の増強 (急速濾過池3池⇒緩速濾過池3池、排水処理場築造)

竹矢ポンプ場の増強 (ポンプ井追加築造、ポンプ3台増設)

朝酌配水池築造 (有効貯水量5,500<sup>m</sup><sup>3</sup>)

竹矢ポンプ場~朝酌配水池送水管敷設 (大橋川横断シールド工事)